

# 軽金属国際会議 (RASELM '91)

軽金属学会 組織委員会

組織委員長 平野賢一

(東北大学名誉教授)

(平成2年度国際会議等開催準備助成 AF - 90019)

1. 開催日時 : 平成3年10月14日～10月16日
  2. 開催場所 : 仙台市 ホテル仙台プラザ
  3. 助成期間 : 平成2年10月1日～平成3年10月13日
  4. 国際会議報告 :

わが国において、軽金属(アルミニウム、マグネシウム、チタン)を統一テーマとして開催された国際会議は始めてであり、塑性加工技術をはじめとする加工および接合技術、溶解鑄造技術、物性組織、複合材料、新材料等研究技術と開発応用技術に関し、世界各国の専門家が一堂に会し、研鑽、情報交換を行い、今後の金属材料研究並びに金属産業の発展に大いに寄与できたものと思慮する。〃
- 会議準備費として助成いただいた500千円は実行委員会各種小委員会の国公立機関委員の旅費、交通費に充当し、有効に利用させていただいた。
- 国際会議は21か国428名(国内319名、国外109名)の参加者を迎え、国内講演発表66件と多くを数え、盛会に終了することが出来た。
- 成果の報告は先にご報告の Science and Engineering of Light Metals<sup>2)</sup> に集録した。
- 1) 国際会議実行委員会 : 「軽金属の科学技術の進歩」国際会議 (RASELM '91) 会議報告書 (平成3年10月)
  - 2) Edited by K. Hirano et al ;  
Science and Engineering of Light Metals,  
RASELM '91, JILM